

第17回長崎県アームレスリング選手権大会結果

H27.02.15
長崎市南部市民センター

階級	1位	2位	3位
男子チャレンジレフトハンド	須見 秀則 (徳島 我武紗羅)	久恒 拓摩 (大分県中津市)	利光 良太 (白土塾本部)
男子チャレンジライトハンド	久恒 拓摩 (大分県中津市)	中村 陽介 (長崎県大村)	橋本 康平 (福岡県築上郡)
女子レフトハンド無差別	鎌田 閑 (徳島 釈迦力)	山本 胡桃 (福岡 SFD21 JPN)	藤井 典子 (白土塾真聖会)
女子ライトハンド無差別	鎌田 閑 (徳島 釈迦力)	新井 美香 (福井 腕'S)	山本 胡桃 (福岡 SFD21 JPN)
男子レフトハンド-70kg	飯塚 順司 (千葉 飯塚館)	平川 裕章 (福岡 SFD21 JPN)	原野 周平 (福岡 SFD21 JPN)
男子レフトハンド-80kg	平川 裕章 (福岡 SFD21 JPN)	藤井 大地 (白土塾真聖会)	橋田 宰 (埼玉 前島道場)
男子レフトハンド+80kg	島野 正貴 (白土塾本部)	新井 成満 (福井 腕'S)	三木 修 (徳島 釈迦力)
男子ライトハンド-70kg	飯塚 順司 (千葉 飯塚館)	原野 周平 (福岡 SFD21 JPN)	山下 悟 (白土塾真聖会)
男子ライトハンド-80kg	小川 大志 (白土塾真聖会)	山本 寛大 (福岡 SFD21 JPN)	加藤 斉 (白土塾真聖会)
男子ライトハンド+80kg	島野 正貴 (白土塾本部)	三木 修 (徳島 釈迦力)	木下 宗治 (白土塾腕武士)

優秀選手賞:男子チャレンジ 久恒拓摩選手、女子 鎌田閑選手、男子レフトハンド 平川裕章選手、男子ライトハンド 原野周平選手

長崎県内、九州各県、関東、福井、徳島から選手が参加し、ちょうど100のエントリーがありました。

今大会も長崎市南部市民センターにて開催し、これまで以上にたくさんの選手及び観客の皆さんにお越しいただきました。

ここ数年実施している男子チャレンジは10名、女子無差別6名の参加がありました。

試合のダイジェストは以下のとおり。

今大会は、白土塾腕武士 稲原進選手の力強い選手宣誓で開幕。

女子レフトは、徳島釈迦力の鎌田選手が圧勝、福岡の山本選手は鎌田選手のスピードに対応できず準優勝。

女子ライトは、福井腕Sの新井選手が徳島釈迦力の鎌田選手から1本取りましたが、徳島釈迦力の鎌田選手が二連覇達成。

男子チャレンジクラスレフトは、軽量級にも関わらず徳島釈迦力の須見選手が優勝。

男子チャレンジクラスは、遥々大分から参戦した久恒選手がマッチョな体を活かし優勝。

男子レフト-70kgは、昨年チャンピオンの平川選手が二連覇に臨みましたが、飯塚選手が圧倒し、平川選手は二連覇達成ならず。

男子レフト-80kgは、福岡の平川選手が二階級制覇に臨み、-70kg級は惨敗しましたが、このクラスでは藤井選手を圧倒し見事優勝。

男子レフト+80kgは、新井選手と島野選手の全日本チャンピオン同士の一騎打ち、島野選手が新井選手を圧倒して見事優勝。

男子ライト-70kgは、飯塚選手の圧勝かと思いましたが、福岡の新鋭・原野選手が飯塚選手から1本取り、1敗同士の決勝となり飯塚選手が優勝。

男子ライト-80kgは、このクラスの全体王者小川選手が昨年の雪辱を晴らし、見事優勝。ここ最近調子よかった山本寛大選手は準優勝。

男子ライト+80kgは、徳島三木選手が無敗で決勝に進出するも、島野選手が決勝で連勝し、見事左右二連覇を達成。

来年も同時期に第18回選手権大会を開催する予定でありますので、多数の参加、見学お待ちしております。